



つづく つながる 夢を育てる学び舎
国立二小だより

令和7年(2025年)9月30日

国立市立国立第二小学校

校長 内田 辰彦

運動会に向けて

校長 内田 辰彦

長かった今年の夏もお彼岸を過ぎたころから凌ぎやすくなり、運動会の練習がしやすい天候になりました。体育館での練習は、簡易のクーラーを活用しながら行い、校庭での練習は、水分補給や休憩を適宜とりながらすすめています。今年の運動会のスローガンは、「仲間と一致団結し、最高の思い出を作ろう！」です。運動会の当日だけでなく、それまでの練習を通して一致団結して、思い出深い運動会になってもらいたいと思います。

今年の運動会では、二小ではこれまで行っていなかった受付を実施します。今年近隣市で起きた不審者による事案を踏まえ、子どもたちの安全を第一に考えた対策です。受付では、先日の授業参観で実証実験をした、二次元コード(以下QRコードと表記します)を使った受付とします。正門から入っていただき、職員室前に設置したテント内でQRコードリーダーにQRコードをピッとかがしてください。それだけで、受付完了です。姉妹兄弟も全員分一緒に受付が完了しますので、一人のお子さんのQRコードだけで受付が完了します。授業参観のときに保護者証ケースの裏に入れていただいた方や、スマートフォンでQRコードを映して保存して、その画像をQRコードリーダーに読み取らせている方がいて、とてもスムーズに受付ができていた様子でした。どうぞご協力ください。QRコードをもってくることを忘れた際は、お手数ですが、記名による受付をお願いいたします。安全に学べる環境づくりのため、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

また、昨年度の運動会よりも工事のために校庭が狭くなっています。東西の幅は広くなりましたが、南北は狭くなっています。これまで本部テントや朝礼台を設置していた場所の後ろは通路としています。このあたりに立ち止まると通行の妨げになるため、その場所での参観はご遠慮ください。校庭の反対側(南側)は児童席となり、今年もテントを設置します。そのため、保護者の方の参観は東側と西側となります。限られた参観スペースとなるので、今年もリボンを配布して、リボンの色で優先して見られる学年を指定します。放送でお知らせしますので、見る場所を入れ替えてみなさんが気持ちよく参観できるようにご協力ください。

参観しないときや、次の順番を待つ間は、体育館と新校舎の家庭科室とそれに続くピロティを開放します。お待ちの際は、そちらもぜひご利用ください。また、今年も運動会のライブ配信をします。ライブ配信用のQRコードを運動会が近づきましたらすぐ一で配信します。学校に直接来られないときには、ライブ配信からでも運動会の様子を見ることができます。なお、それぞれの休憩スペースでもライブ配信の画像が見られるようにしますので、その画像を見ながら順番を確認してください。

今校庭には徒競走で使う直走路のラインが引かれています。各学年の先生がラインを引いていますが、それだけでなく学校職員が芝生にかかったラインのところは細かく芝生をカットして、ラインがはっきり見えるようにしています。すると、子どもたちは自然に直走路に集まってきて、徒競走を繰り返し行っています。何度も何度も楽しそうに競走しています。本番当日に向けて頑張る子どもたちの姿をお伝えできるように、様々な工夫を凝らして運動会に臨んでいきます。ぜひご理解とご協力をお願いいたします。

